

# SAKAE GREEN NEWS

今月の特集：芝生の病害②病害への対策

平成30年8月号



株式会社 サカエグリーン

富山市野々上150番地 ISO9001/14001取得 TEL (076)434-0036 FAX (076)434-4968

## 芝生が病気になってしまったら...

今月は、先月に引き続き、芝生の病害についてご紹介します。

先月号では、色々な芝生の病害写真を掲載しました。今月は、掲載した病害の特徴や注意点について、説明していきます。

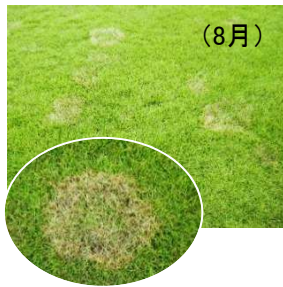
※写真の病名・菌については推定です ※写真の芝はすべてコウライ芝

### 象の足跡(台わんはげ)

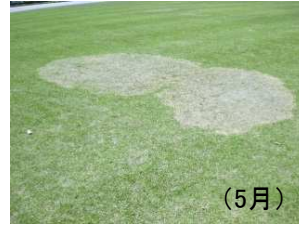
- ◆ 9月中、下旬から発生
- ◆ 常時刈り込みをしている場所では発生しにくい
- ◆ 病原菌は10～20℃で病原性発現

#### 【防除方法など注意点】

- ✓ 灌水を怠らないようにする
- ✓ マット化したターフに発生しやすいのでエアレーションなどで芽数を減少させる
- ✓ 休眠期中に窒素肥料が残存しないよう、秋期の施肥に注意する
- ✓ 秋期の目土を施用しない



ラージパッチと象の足跡は、同じリゾクニア属の菌が病原菌です。ここにはありませんが、リゾクニア性春はげ症も同じ菌が原因です。



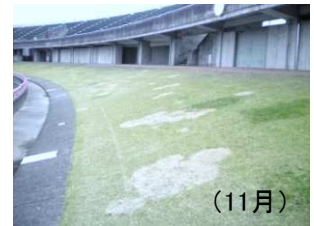
(5月)



(5月)



ラージパッチ・象の足跡等の原因となるリゾクニア菌糸



(11月)

### ラージパッチ

- ◆ 春は4月上・中旬、秋は10月上～下旬の年2回、気温が20℃前後で発生
- ◆ 7月上旬からは自然治癒する
- ◆ 3月、9月に降雨が多いと発生が早まる
- ◆ 9・10月に降雨が少ないと秋季は発生しない
- ◆ 秋は休眠時期までパッチの拡大がみられ、翌春にも引き続き拡大することがある

#### 【防除方法など注意点】

- ✓ 芝生を傷つけると発生が助長されるので、張替えやバーチカルカットなどの作業は芝草の生育が盛んな6・7月に行うこと

### さび病

- ◆ 5～6月、10～11月に多発
- ◆ 霧の発生するような天候下で大発生
- ◆ 罹病しても芝草は枯死しないが、橙赤色の胞子で衣服や靴が汚れる
- ◆ 10℃以下、28℃以上では活動しない

#### 【防除方法など注意点】

- ✓ 窒素肥料を控える
- ✓ 芝草が高密度にならないようにする
- ✓ 芽数を減らしておく



(10月)



### 葉枯病(犬の足跡・カーブラリア葉枯病・ヘルミントスポリウム葉枯病)

- ◆ 4月中・下旬から発生し、梅雨期には激発する
- ◆ 真夏に一度病勢が衰えるが、秋ごろに再発する
- ◆ 直径数cm～10数cmの円型パッチ
- ◆ 秋期に発生したパッチは黒褐色となり、踏圧により裸地化するので注意
- ◆ 病原菌は20～30℃で活動、最適温度は28℃

#### 【防除方法など注意点】

- ✓ サッチの除去
- ✓ 排水をよくする
- ✓ 一時的な適乾燥をさける
- ✓ 窒素肥料を与えすぎない
- ✓ ケイ酸肥料を与える
- ✓ 必要以上に刈高を下げない



(7月)

カーブラリア胞子



### フェアリーリング

- ◆ 病原菌はキノコ類
- ◆ 菌は芝草の根圏(土中10cm深さまで)に繁殖しており、乾燥すると撥水性が高まりドライスポットとなって芝草が枯死することもある
- ◆ パッチの形はキノコの種類によって異なる
- ◆ 種類によってはパッチがキノコどちらか一方だけ出現する

#### 【防除方法など注意点】

- ✓ 造成時に植物残渣を土中に入れない
- ✓ 焦土に繊維質の多いピート(泥炭)を混入しない
- ✓ 未熟有機質を施用しない
- ✓ 発生した場合は乾燥しない様注意する



(9月)



(9月)

## 製品紹介

### ノネポン錠剤

### 畔から投げ込むケイ酸肥料



- 投げ込み型ケイ酸入り発砲拡散性肥料
- 散布機械・器具が必要ないため(水田の場合)、手軽に使用できます。
- ケイ酸カリにより、茎部が強化され、植物が倒れにくくなるほか、病虫害への抵抗性の向上が期待できます。
- クエン酸が新根の発生を促し、根圏を充実させます。また、光合成機能を高め、養分の吸収・消化を促進します。

➤ 使用の際は水深7cm以上の湛水をし、投げ込み後5日間は水止めすること。

- 一般名称：ケイ酸入り混合カリ肥料
- 内容成分：水溶性カリ 26%  
水溶性ホウ素 0.06%  
水溶性ケイ酸 6.5%  
クエン酸 35.0%
- 製造元：ライフィン株式会社
- 包装：1kg/袋、20袋入り/ケース  
(1錠当たり約5g、1袋に約200錠入り)
- 施用目安：10a当り1~2袋  
(分けつ期に周囲から均等に錠剤を投げ込む)
- 参考価格：¥2,700円/袋 (税抜)

### M.O.Xゴールド

### 酸素と木酢液の力で作物の品質向上！



- 散布後すみやかに酸素を発生し、根の生育を旺盛にすることで、養水分の吸収量が高まります。
- 作物の品質向上が期待できます。

➤ アルカリ性の強い薬剤あるいは鉄材との混用は避けてください。  
➤ 葉面散布は夕方に行うのが効果的です。

- 一般名称：蒸留木酢液入酸素供給液
- 内容成分：過酸化水素 5.5~6.0%  
蒸留木酢液
- 製造元：保土谷化学工業株式会社
- 包装：10kg/缶
- 施用目安：100倍液を散布
- 参考価格：

### オリゴSG

### 耐病性・耐乾燥性・土壤微生物活性の向上に



- 一般名称：二糖類資材
- 内容成分：トレハロース 100%
- 製造元：マツウラ技術研究所
- 包装：1kg/袋、20袋入り/ケース
- 施用目安：1~2g/m<sup>2</sup>  
500~1000倍希釈
- 参考価格：¥1,900円/袋 (税抜)

- オリゴ糖は植物の病原菌感知センサー(エリシター)の活性を高め、植物の病気への抵抗性を高めるほか、乾燥などのストレスを受けた植物の細胞を保護するため、水管理の手間も低減できます。
- オリゴ糖が土壤微生物のエサになり、根圏微生物の増殖を促して土壤環境を整えます。
- 希釈した状態での液肥及び農薬類との混合が可能です。

➤ 肥料ではありませんので、施肥は規定どおり行ってください。  
➤ 高温時の日中散布はなるべく避けてください。

- 姉妹品に、海藻抽出物等を加えた「オリゴエイド」、さらに二価鉄を加えた「スーパーオリゴエイド」があります。

取扱い・お問合せは—



緑を育み、未来へつなぐ

株式会社 サカイグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地  
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968